



ありがとう



ぼくの 木目木奉

いつもはいている

ぼくの バック。ありがとう。ぼくの好きな選手モデル  
でお父さんにバスケットショップで買ってもらったお気に入り  
のバックです。ぼくがバスケットをする時はいつもいっしょでしんどい  
練習も苦しい試合もいっしょに乗り越えてきたぼくの木目木奉です。毎日  
練習が終わって家に帰るとけん関でバックにスプレーをかけてほします。

お母さんによく「くさい」って言われてしまうけど汗でしめつくさなくなったバックはぼくの練習のかけがえがない  
と思っています。そしてまた次の日もバックを持って練習に行きます。バックに足を入れてくつむもを  
ギュッとしばったら気合が入ります。試合の時は心の集中にもつなげる気がします。「さあやるぞ」  
と自分に言いかんばります。ぼくがかんばればかんばるほどバックは少しずつすりへって穴があき  
そうになっています。夏休みの間も暑さに負けずいっしょに練習にはげんできました。いつも  
ぼくの足を守ってくれてありがとう。これからもよろしくね。ぼくの 木目木奉。